

家事はいい加減
(良い加減)で
頑張りの妥協点を

病院
医療事務、窓口業務
辻 美和さん(31歳)

出産後飲食店でアルバイトをしていたが、もっと将来に繋がるような仕事を身につけたいと通信講座で医療事務の勉強を始めた。そして医療系に強いと評判のヒューマンリソシアに登録。未経験の私でも医療事務の知識があるということで病院での勤務を紹介してもらいました。私が仕事を選ぶうえで絶対に譲れない条件は勤務地と勤務時間。保育園の送り迎えは毎日のことですから。それでも仕事と家庭を完璧にこなそうと思うあまり、最初のころは随分無理をしてクタクタに。主人がそれを見かねて「何で完璧にやる必要ないよ」と助言してくれたので、家事はいい加減(良い加減)で自分に折り合いをつけられるようになりました。

主婦の労働条件には
制約が多い。理解のある
派遣会社を選ぶことが大切

システム情報系企業
Webコンテンツの更新業務
橋爪神奈さん(33歳)

25歳で結婚後、新しいプロジェクトに参加し仕事が楽しかったときに息子を妊娠し、そのまま退職することになった。仕事に対して不完全燃焼な思いがあったので、いつか復職したいと考えていました。現在の派遣会社を選んだ理由は、大手だけあって福利厚生や子供の病気などによる急な欠勤へのサポート体制がしっかりしているから。主婦は無理なく働ける環境が絶対条件なんです。日々の家事を効率よくするために、CO-OPで食材を取り寄せるなど時短サービスを利用しています。派遣で働くことの利点は未経験の仕事にもチャレンジできること。夫は新しいことに果敢に挑む私を認めてくれ、家事も手伝ってくれるようになりました。

青木朝美さんの お仕事 History

正社員として
洋菓子店に勤務(販売)
25歳 結婚退社
26歳 出産
29歳 派遣社員として病院の
会計業務に従事



3カ月前に仕事復帰を果たしました！
結婚前からの夢である、医療事務の仕事をしたくて、去年から通信教育で勉強を始めました。しかし、私の経歴といえは販売の仕事のみ。ただ勉強しているだけでは用語なども耳慣れないものでばかりで、なかなか頭に入ってきませんでした。派遣で病院の会計業務の仕事を始めからは、病院内の一連の事務の流れが見えるようになり、勉強の理解力もずつと上がりましたね。
4年間の専業主婦の間は、世界が狭くなり気持ちも内側に



仕事復帰したばかり!
医療事務に携わる夢に
向かって一歩前進

病院
会計業務

青木朝美さん(29歳)

3歳の男の子のママ。4年間のブランクを経て、週に5日の仕事をスタートしたばかり。保育園のお迎えに間に合う16時終了という就業形態がこの仕事を選んだ決め手。

「子育て」と「働く」の両立を応援、 「リソママ支援制度」で手厚いサポート

これらのお仕事を紹介した会社は……

HUMAN RESOCIA ヒューマンリソシア

扶養内のお仕事から、より専門的な職種まで希望に合わせ幅広くご紹介

「リソママ支援制度」と呼ばれるサポート体制で、働くママを応援。仕事と育児の両立に関する相談窓口や家事代行など、毎日子育てママを助けてくれる嬉しいサービスが充実している。教育部門(ヒューマンアカデミー)では、PCスキルなどの講座に加え、「食育スペシャリスト」や少人数育児の専門家「チャイルド・マインダー」など、主婦でママだからこそそのキャリアを身につけられる魅力的な講座を割引価格で受講することもできる。ヒューマンリソシア ☎0120-25-1069 <http://resocia.jp/>

夫から見たお仕事 復帰してからの妻

妻の仕事や目標を
僕も息子と共に
応援していきたい

復帰前の妻は育児が自分の唯一の課題と捉え、失敗に対して逃げ場を作らず、内向的に考えがちでした。今は僕や保育士さんの助けも借り育児は一人でするものじゃないと子供との時間を楽しめるようになったようです。

向かってしまいがちでした。特に子供が小さいうちは家庭内で常に二人きり、お互い煮詰まってしまうんですよね。仕事を始めてからは、保育園に通う息子も病院で働く私も外で発散できるようになり、親子の関係がスムーズになったような気がします。家事の時間短縮のために、週末は主人と一緒にスーパーへ出かけ、保存しておけるメニューを作っておきます。彼の共同作業が増えたことによって、会話することが格段に多くなりました。夢へ向かってスタートをしたばかり。これからスタートをブレイクしていけたらと思います。